

# 行政評価(施策・事業)の結果

## 施策とは?

政策を実現するための個々の方策を示すもので、総合計画・戦略計画に定められた40の施策項目がそれにあたります。

## 事業とは?

施策を実現するための具体的な手段で、今年度は326の事業が評価対象になっています。

市では、行政活動の成果を客観的に評価するため、「**施策評価**」と「**事業評価**」を実施しています。

「**施策**」とは、政策を実現するための個々の方策を示すものであり、総合計画・戦略計画に定められた40の施策項目がそれにあたります。今年度は、次期総合計画となる「第5期石狩市総合計画」の策定作業がスタートし、第4期総合計画の総括的な検証を行っています。現状分析や課題の抽出を行うほか、新しい総合計画の策定作業にも活用するため、「**施策評価**」では計画を構成する全40施策について、よりきめ細やかな点検・評価を実施しています。

また、施策を実現するための具体的な手段を「**事業**」といい、今年度は326の事業が評価対象になっています。

平成25年度行政評価(施策・事業)の結果の詳細は、市情報公開コーナー、市HPでご覧いただけます。

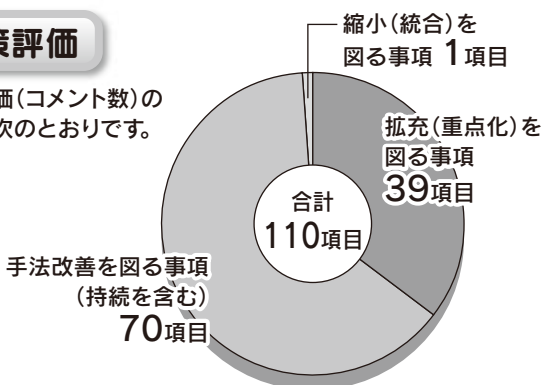
## 行政評価(施策・事業)中間報告へのパブリックコメント結果

平成25年6月28日(金)から7月27日(土)までに行った行政評価の中間報告への意見募集に、7件のご意見をいただきました(一部反映1件、不採用4件、参考2件)。その要旨と反映状況の一部をご紹介します。

●事業名● 新エネルギー導入促進事業(旧風力発電事業、雪氷利用研究事業を含む)	
意見の要旨	反映状況
<ul style="list-style-type: none"> <li>●風力発電所建設計画は、LNG火力発電所の計画も含め一体的に環境影響評価を行うべきである。</li> <li>●大型風力発電は、自然破壊や健康への影響が考えられており、建てるべきではない。</li> </ul>	<p>【参考】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●不確定な事業計画も含めた総合的な環境影響評価は、逆に信頼性が乏しくなる。</li> <li>●個々の事案については、市民生活や地域環境への影響に十分配慮する必要があると認識しているが、同時に、わが国が直面しているエネルギー問題への対応として、再生可能エネルギーの導入を推進する必要があると考えている。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>●大型風力発電施設については、低周波による健康被害が全国および世界で多数報告されており、市の事業として取り組むのであれば、独自に健康影響について調べるべきである。</li> </ul>	<p>【不採用】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●低周波音による健康被害については、現段階では科学的メカニズムが十分に解明されているとは言えない状況と認識している。</li> <li>●事前の環境評価では、現時点における学術的に認知された知見に基づき調査を行い、一定の環境基準に照らして、評価することが適切と考える。ケースによっては事後調査等を行い、必要な場合には是正措置を速やかに行うことが最も肝要であり、事業着手前に事業者と地域住民が、この合意形成を行うべきと考える。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>●厚田区風力発電の立地は「あつたふるさとの森事業」と両立しないと考える。</li> </ul>	<p>【不採用】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●環境影響評価により、騒音等の項目については、環境側面への影響は少ないとの結果が出され、地域にも説明がなされている。</li> <li>●説明会では超低周波音等の項目についても不安視する声が寄せられたことから、事業者は事業開始後モニタリング等の調査を行い、必要に応じ対策を講じるとしている。</li> <li>●森づくりと風力発電事業は共存できるものと考えており、地域の方々からも同様のご理解をいただいていると認識している。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>●「あつたふるさとの森」構想について、具体的な計画を示してほしい。</li> </ul>	<p>【一部反映】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●今後の事業展開の骨格となる取り組み方針について、現在策定中である。</li> <li>●なお、取り組み方針に基づく、さらに具体的な計画については今後、関係機関などとの調整を含め、検討を行うこととしている。</li> </ul>

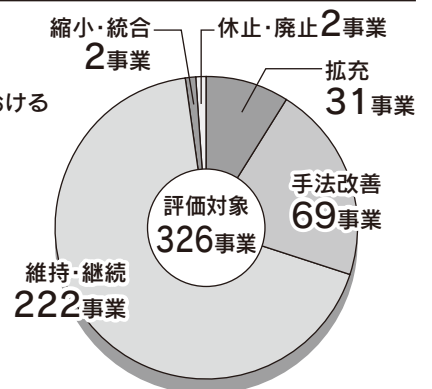
### 施策評価

最終評価(コメント数)の状況は次のとおりです。



### 事業評価

事業評価(2次評価)における「今後の方向性」



## 評価結果の活用

最終評価の結果については、市の予算編成などに活用し、さまざまな行政活動の改善を図っていくこととします(下記は、最終評価結果におけるその一例です)。

安全・安心・快適なまち	<b>道路網の整備</b>	・老朽化する道路施設について、不具合が生じた後で修繕する事後的管理から予防保全的管理へ転換を目指す。【拡充(重点化)】
	<b>公共交通環境の充実</b>	・地域における公共交通環境について、調査研究を行い、必要な場合は地域に合った交通手段を整える。【手法改善】
	<b>情報通信環境の充実</b>	・既存システムの活用促進を図るとともに、システムの適切な更新や冗長化、最適化を推進する。【拡充(重点化)】
	<b>住宅・住環境の整備</b>	・市営住宅の長寿命化と住環境の改善を図るため、公営住宅等長寿命化計画に基づき、計画的な改修を行う。【拡充(重点化)】
	<b>消防防災体制の充実</b>	・市役所BCPの策定および検証を行う。【手法改善】 ※BCP…事業継続計画(Business continuity planning)
	<b>生活安全・交通安全対策の充実</b>	・街路灯・防犯灯のLED化を促進する。【拡充(重点化)】 ・防犯カメラ等の活用を含めた防犯体制を強化する。【拡充(重点化)】
	<b>消費者対策の推進</b>	・大学等研究教育機関(家政学)との連携を強化する。【手法改善】
健康でしあわせに暮らすまち	<b>障がい者福祉の充実</b>	・手話奉仕員・通訳者を養成する。【拡充(重点化)】
	<b>地域福祉の充実</b>	・地域福祉推進の担い手となるボランティア活動の活性化を目指して、「ボランティア・石狩モデル」の在り方を検討する。【手法改善】
元気で活力あるまち	<b>観光の振興</b>	・イベント・PRブース出展など、多様な手法により観光資源の魅力を発信する。【手法改善】
	<b>石狩湾新港地域の振興</b>	・エネルギー関連企業と、直流超電導送電システムの実証研究の成果をもとに、域内のスマートファクトリー化に向けた取り組みを進める。【手法改善】 ・データセンター誘致活動エリアを関西等まで拡大して取り組むほか、メディア・コンテンツ系事業者との接触を積極的に進める。【手法改善】
豊かな自然を守り育て活かすまち	<b>環境施策の推進</b>	・石狩浜のハマナス群落再生に向けた取り組みを行う。【拡充(重点化)】 ・学校版ISOを改定した学エコアクションの普及を図り、環境学習への取り組みを推進する。【手法改善】
	<b>公園・緑地・水辺の整備</b>	・安全な公園環境確保のため、長寿命化計画に基づく更新事業を取り進める。【拡充(重点化)】
	<b>資源循環型社会の実現</b>	・ミックスペーパー(紙ごみ)の戸別収集方式の実証研究および生ごみのリサイクル手法の調査研究を進める。【手法改善】
心豊かに学びいきいきと活動するまち	<b>生涯学習の推進</b>	・市民図書館等の学習施設におけるハード・ソフト両面の連携を図り、効果的な運営を検討する。【手法改善】
	<b>学校教育の充実</b>	・エキスパートサポーター、学力向上サポーター等の人的支援を拡充させる。【拡充(重点化)】 ・ICT環境(PC、周辺機器等)を整備する。【拡充(重点化)】 ・学級経営への支援を図るためQ-U検査の実施を拡大する。【拡充(重点化)】 ※Questionnaire-Utilities(楽しい学校生活を送るためのアンケート)の略。 ・学校の非構造部材の安全点検を行う。【拡充(重点化)】 ・いじめや不登校等に関する情報の発信の方法を改善する。【手法改善】 ・学校司書の配置と分館との連携を強化する。【手法改善】
	<b>国内・国際交流の推進</b>	・これまでの取り組みをより着実に推進し、実りある都市間連携を図る。【手法改善】